

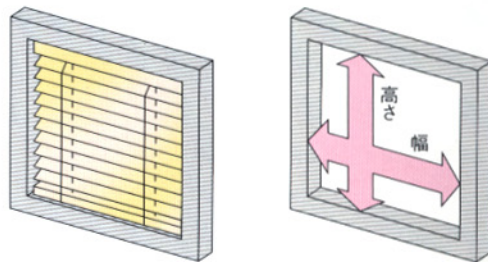
採寸方法・操作方法

窓枠内に取り付ける場合（天井付け）

製品サイズは、幅・高さとも窓枠の内側寸法から10mm程引いてください。

※製品の高さ寸法は、10mm単位でお受け致しますが、製品高さ寸法は最大20mm程度の誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。フォレティア50、50Rについては、18ページの「製品仕上がり高さ」をご参照ください。

※バランスの幅は、タイプによって異なります。（13ページの「バランスのタイプ」をご参照ください。）

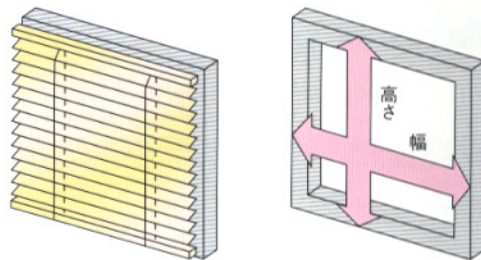


窓枠を覆う場合（正面付け）

製品サイズは、幅・高さとも窓枠の外側寸法を製品サイズとしてご指定ください。

※製品の高さ寸法は、10mm単位でお受け致しますが、製品高さ寸法は最大20mm程度の誤差が生じる場合がありますのでご了承ください。フォレティア50、50Rについては、18ページの「製品仕上がり高さ」をご参照ください。

※バランスの幅は、タイプによって異なります。（13ページの「バランスのタイプ」をご参照ください。）



カーテンボックス（ブラインドボックス）に取り付ける場合

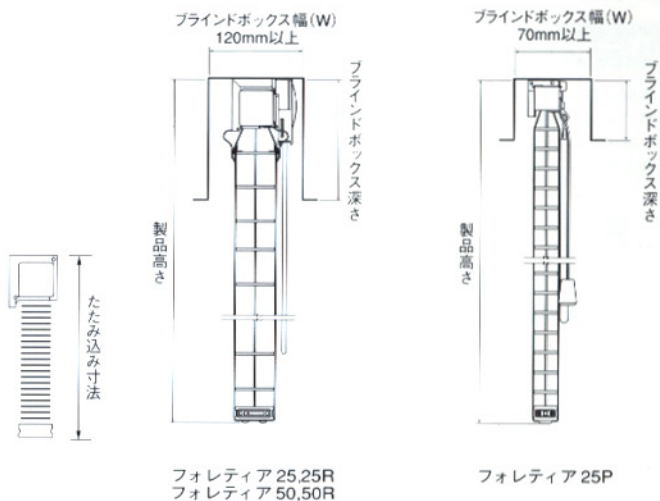
製品サイズの高さは、カーテンボックス（ブラインドボックス）の内側上部から測ってください。ブラインドボックスの幅は、フォレティア25、25R、50、50Rは120mm、フォレティア25Pは70mm 以上になります。

※カーテンボックス（ブラインドボックス）に取り付ける場合には、オプションのバランスは必要ありません。

たたみ込み寸法

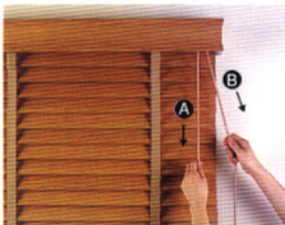
（たたみ込みとはブラインドをいちばん上に、たくしあげた状態です。）

フォレティア 25	ブラインド高さ $\times \frac{170}{1000} + 70\text{mm}$
フォレティア 25R	ブラインド高さ $\times \frac{180}{1000} + 70\text{mm}$
フォレティア 25P	ブラインド高さ $\times \frac{170}{1000} + 50\text{mm}$
フォレティア 50	ブラインド高さ $\times \frac{106}{1000} + 73\text{mm}$
フォレティア 50R	ブラインド高さ $\times \frac{118}{1000} + 73\text{mm}$



操作方法

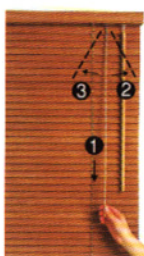
●フォレティア25、25R、50、50R



1本のエンドレスコードを操作することにより、ブラインドの昇降、スラットの角度調整を行うことができます。

コードのAを引くとスラットが下降し、Bを引くとスラット上面が室内向きに回転し、そのまま引き続けると上昇します。

●フォレティア25P



- ① 操作コードを引くと、ブラインドが上がります。
- ② 操作コードを引き外側へ傾けると、途中で停止します。
- ③ ブラインドを下げる場合は、軽く操作コードを引き、内側へ傾けて手を緩めます。



ボールを左右に回転させるだけで、スラットの開閉操作ができます。

※ブラインド動作範囲に障害物があった場合、下降時にボトムレールが当たりますと、操作してもブラインドは動きません。

障害物を取り除きブラインドを多少上昇させた後、下降させてください。